



清涼

せいりょう

第7号

淨土真宗 本願寺派
清涼山 善教寺〒663-8184 西宮市鳴尾町 4-10-7
0798(48)2224

※寺報の題字は親鸞聖人のご真筆より依用

人の世に 生まれて



「いのち」はどこから来て、どこへ向かっているのか。そんなことを考えたことはありますか？大切な問題であるはずなのに、どこかぼんやりしている。そんなことはありませんか？けれど「いのち」の行方の分からぬ人生は、空しく不安な人生であります。

その声を聞かれた奥さま、お祖母さんからすればお孫さんが答えられます。「お祖母ちゃん、この子はね、この度は不思議にも人間の世界に生まれてきてくれたのよ。」

この言葉を聞かれたご近所のご門徒さんが、赤ちゃんに向かって仰つたそうです。

あるご夫婦のお話です。奥さまが懷妊され、里帰り出産されることになりました。新しい「いのち」の誕生です。ご近所の方も次々にお祝いにかけつけてくださいました。

奥さまのご実家には九〇歳を超えるお祖母さんが同居されています。近頃はお身体の調子がおもわしくなく、人前に姿を現されることがなかつたと

お淨土への人生を歩んでくださいませ。」

このような会話が今でもなお続けれられていることに、感動と驚きをもつて聞かせていただいたことでした。

私は願いがかけられています。阿弥陀さまという仏さまの願いです。阿弥陀さまは行き先の分からぬ私の「いのち」を、「必ず淨土へ生まれさせること」と願つてくださいました。そしてその願いは「南無阿弥陀仏（まかせよ阿弥陀に）」のはたらきとなつて、いま私のもとへ届けられています。

「南無阿弥陀仏」の仏さまと出遇うことによつて、仏法（仏さまの教え）を聞くことによつて、空しく終わつていくことのない、私の「いのち」の行方をはじめて知ることができるのでした。

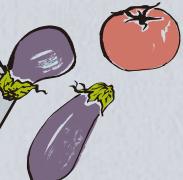


副住職 釋智顕

ご家庭で回覧し、とじて保存くだされば幸いです。

平成27年 8月8日・9日

お盆 歓喜 法要会



1日目

谷川 弘顕師の
ご法話



2日目

足利 孝之師の
ご法話



今年も私の「いのち」の往き先、そして今は亡き懐かしい大切な方がいらっしゃる「お浄土」のお話を聞かせていただきました。お暑い中、2日間・計4座(回)の法要に、たくさんの方々のお参りをいただきました。

淨土真宗のお盆は、亡き方を偲びながら仏法(仏さまの教え)を聞かせていただく「いのちの日」です。

本年もご門徒の西野陽子様(里中町)より、参詣者のみなさまへ、「御供養400個」をお供えしていただきました。ありがとうございました。



住職より挨拶



秋季彼岸会

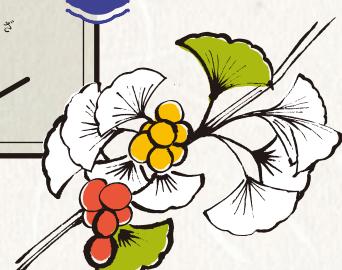
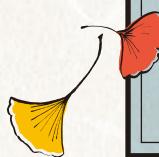
平成27年 9月20日

藤榮行信師をお迎えし、ご法話を聞かせていただきました。「彼岸(ひがん)」は佛様の国である「お浄土」を意味する言葉です。お念佛の道は、お浄土へと続くただひとすじの道です。

平成27年 10月4日

月例法座

弘山光称師をお迎えして、ご法話を聞かせていただきました。



平成27年
10月30日・31日

報恩講

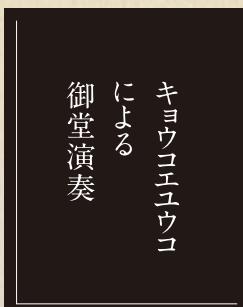
報恩講はご開山・親鸞聖人のご命日の法要です。

親鸞聖人のご恩徳を偲びながら、この私自身がお念佛の教えを聞かせていただく、浄土真宗のお寺で最も大切な法要です。両日ともにたくさんのお参りをいただき、お念佛のひと時を過ごしました。

浅田 恵真和上の
ご法話



善教寺パドマ
合唱団による
御堂演奏



キヨウコエユウコ
による
御堂演奏



みなさんに報恩講の
準備をお手伝い
いただきました。
ありがとうございました。



天岸 浄圓師の
ご法話

1日目



2日目



苗村隆之師をお迎え
して、ご法話を聞かせ
ていただきました。

平成27年
12月6日

月例法座



平成27年
12月23日

善教寺

おもちつき大会



今年もお寺のおもちつき大会をしました。
科学家樂狂さんをお招きしての科学マジック
クショーや、壮年会の方々によるゲームコー
ナーなど、たくさんの方々に楽しんで
いただきました。

また婦人会や地域のみなさんより、つきた
てのお餅がふるまわれました。
おいしかったですね♪



今年もご門徒のみなさんと新年
を迎えていただきました。
住職・副住職の法話に始まり、
最後はお参りのみなさんと一緒に、
お正月の歌をうたいました♪

平成28年
1月1日

元

旦

会



平成28年 2月11日

涅槃会

ねはんえ

堀隆史師をお迎えして、ご法話を聞かせていただきました。

涅槃会は2月15日にご入滅されたお釈迦さまをお偲びし、仏法を聞かせていただく法要です。



平成28年 4月9日

花まつり



平成28年 3月13日

春季彼岸会



平成28年 5月14日

宗祖降誕会



「花まつり」は4月8日に生まれられたお釈迦さまのご誕生をお祝いする、仏教徒にとって大切な法要です。藤榮行信師よりご法話を聞かせていただきました。

安方哲爾師をご講師にお迎えし、私の「情」をつぶんでくださるお浄土のお心をお聴聞させていただきました。



若林真人師をお迎えし、ご法話を聞かせていただきました。
阿弥陀さまのお慈悲につつまれて、「彼岸(ひがん)」への人生を歩ませていただいているからこそ、先立つて往かれたあの方々と、必ず再会することが出来るのです。

「降誕会」は5月21日にお生まれになられた、ご開山・親鸞聖人のご誕生をお祝いする法要です。安方哲爾師をご講師にお迎えし、私の「情」をつぶんでくださるお浄土のお心をお聴聞させていただきました。

帰敬式

帰敬式とは

私たちちは、ひとりで生きていけるほど強くはありません。弱い私を見抜いてくださり、「いつでもあなたとともににある」とはたらいでくださっているのが阿弥陀如来です。

阿弥陀さまに支えられ、励まされながら90年の生涯を生き抜かれた親鸞聖人。

聖人が伝えてくださった「南無阿弥陀仏」を依りどころに生きてゆく第二歩として受けさせていただく儀式、それを「帰敬式」といいます。

法名とは

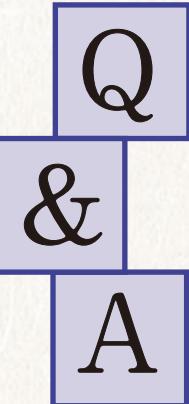
「帰敬式」を受けますと、「釋〇〇」という法名をいただきます。

「釋」の文字は、お釈迦さまの弟子（仏弟子）としていただく名前です。

お釈迦さまは「仏教」を発見してくださり、私が「仏になれる道」として「南無阿弥陀仏」を伝えてくださいました。阿弥陀さま（南無阿弥陀仏）は「決してあなたをひとりぼっちにすることはない」と誓い、すでに私のところへはたらいでくださっています。

「私はひとりではなかつた」という、よろこび・自覚を新たにする時、ご門主よりいただく名前が法名です。

いのちが終わつてからではなく、生きている「今」受式し、いただく名前が法名で、これが本来のあり方です。



Q 「法名」と「戒名」はどう違うのですか？

いずれも佛教徒としての名前を表す言葉ですが、浄土真宗では「法名」、他宗では「戒名」・「法号」ともいいます。

戒名は、厳格な規律（戒律）を守って修行する人びとにつけられる名前です。それに対し、浄土真宗では、戒律の一つも守ることのできないこの私たちを、必ず救い浄土へ迎えるという阿弥陀さまのはたらきを「法」と呼び、その法の中に生かされている私たちがいただく名前を「法名」といいます。



清岡隆文師をお迎えし、ご法話を聞かせていただきました。永代経法要は、浄土真宗のみ教えが「永代」にわたつて相続していくように、との願いから嘗み、仏法（仏さまの教え）を聞かせていただ法要です。今年もたくさんのお参りをいただきました。



平成28年
6月18日



みなさんにお手伝いいただきました。
ありがとうございました。

仏教壮年会 婦人会研修旅行

ご門徒のみなさんと、研修旅行に行つてきました。

今回は大和（奈良県）の妙好人・清九郎さんゆかりのお寺である因光寺さまと、本願寺・第8代宗主 蓮如上人によって創建された本善寺さまを参詣しました。

みなさんと楽しいひと時を過ごさせていただき、またとない研修と懇親の機会となりました。

西田靖男
会長より
ご挨拶



仏さまのご縁で結ばれた皆さんと、楽しい時間を過ごされませんか？

善教寺仏教壮年会・婦人会への加入はいつでも募集中です。
ご連絡をお持ちしています。



善教寺パドマ合唱団

コーラス団員募集中！

毎月2回・木曜日の14時からコーラスの練習をしています。男性・女性、どなた様でも入団をお待ちしています。歌うことは健康には勿論のこと、仏教讃歌は歌詞もメロディーもとっても素晴らしいので心の健康にも良いですよ♪



善教寺パドマ合唱団
15周年記念コンサート♪



忘年会

合唱団のみなさんと年末恒例の忘年会を開催しました。
bingoゲームや食事をして楽しく過ごしました。
みなさん、今年も一年、本当にありがとうございました♪



平成27年12月20日

お寺の風景



日本堂の瓦



いろづくイチョウの木

ご興味のある方は
いつでもご連絡ください。

NHK文化センター(神戸教室)へも、
「『歎異抄』に聞く～
親鸞聖人の歩まれた道～」と題して、
月一回(毎月・第4金曜日)
出講しています。

<http://www.nhk-cul.co.jp/school/kobe/>



「わがまちを再発見」のツアーの一環で、たくさんの方々が善教寺を訪問してくださいました。住職より鳴尾の歴史や浄土真宗の教えについて、お話をさせていただきました。

わがまちを再発見

～鳴尾のまちなみを発見と鳴尾ウォーク～

毎月6日 14時～

副住職が『歎異抄』のお言葉をみなさんと一緒に学んでいます。どなたさまもどうぞお気軽にお越しください。

聖
勉
強
典
会

